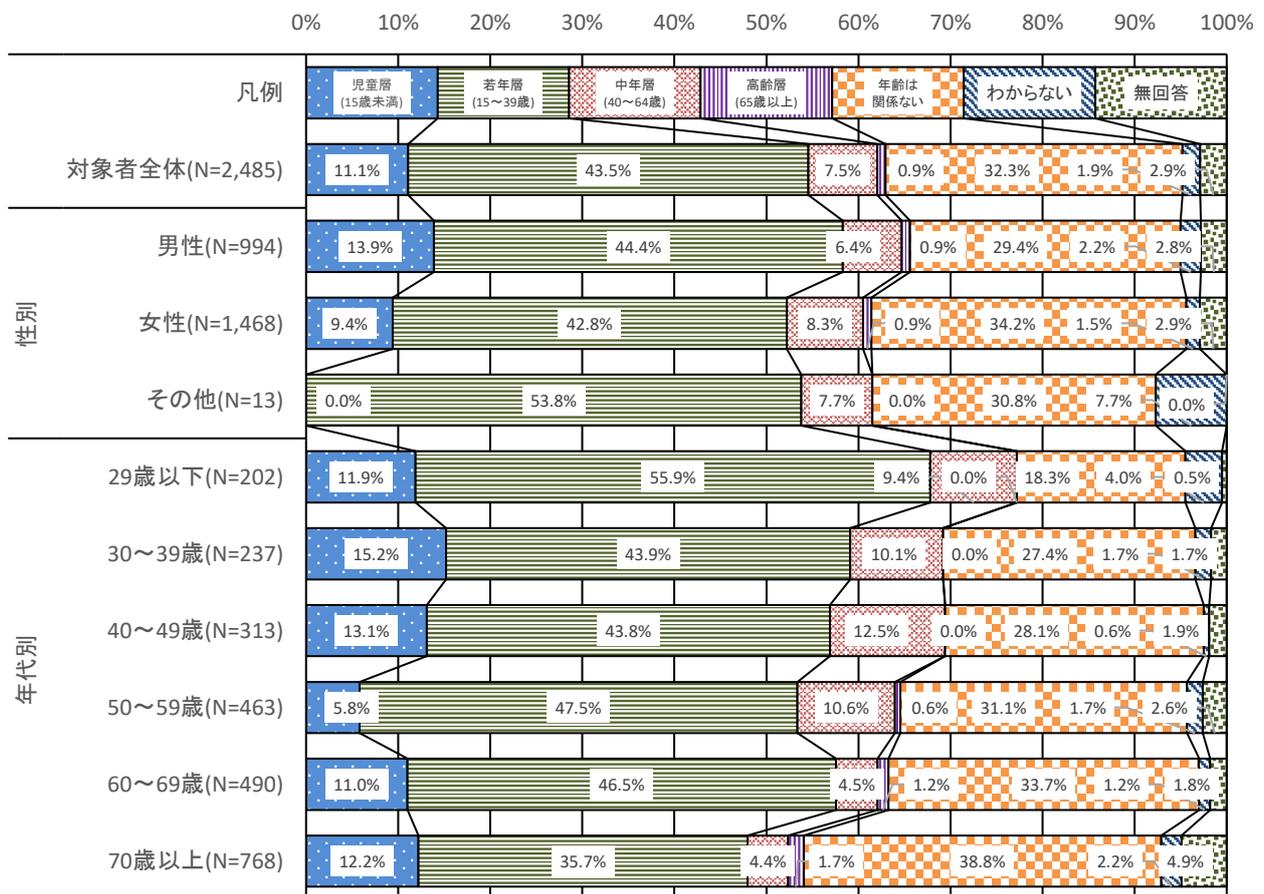
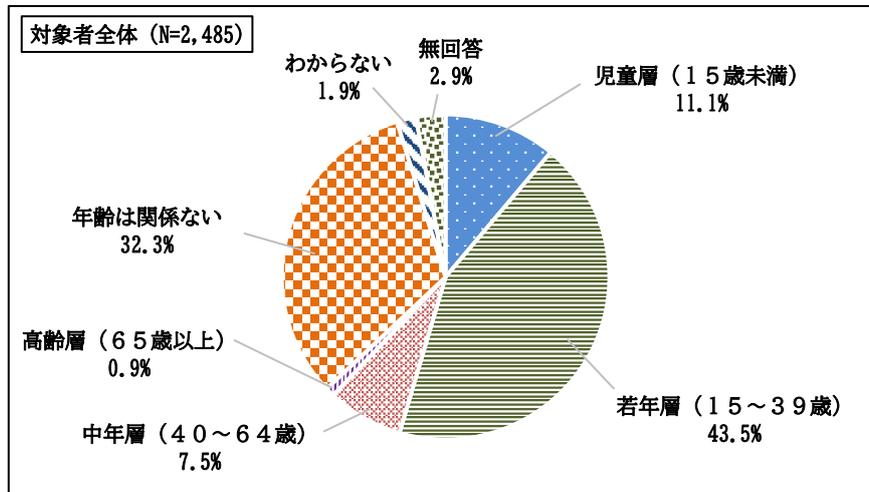


## (5) ひきこもりへの認識について

### ◇ひきこもりに対する年齢層のイメージ

問20 あなたは「ひきこもり」という言葉から、特にどのような年齢層を思い浮かべますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

ひきこもりに対する年齢層のイメージは「若年層(15～39歳)」が43.5%



【全 体】 ひきこもりに対する年齢層のイメージは、「若年層 (15～39歳)」が43.5%、「年齢は関係ない」が32.3%、「児童層 (15歳未満)」が11.1%となっている。

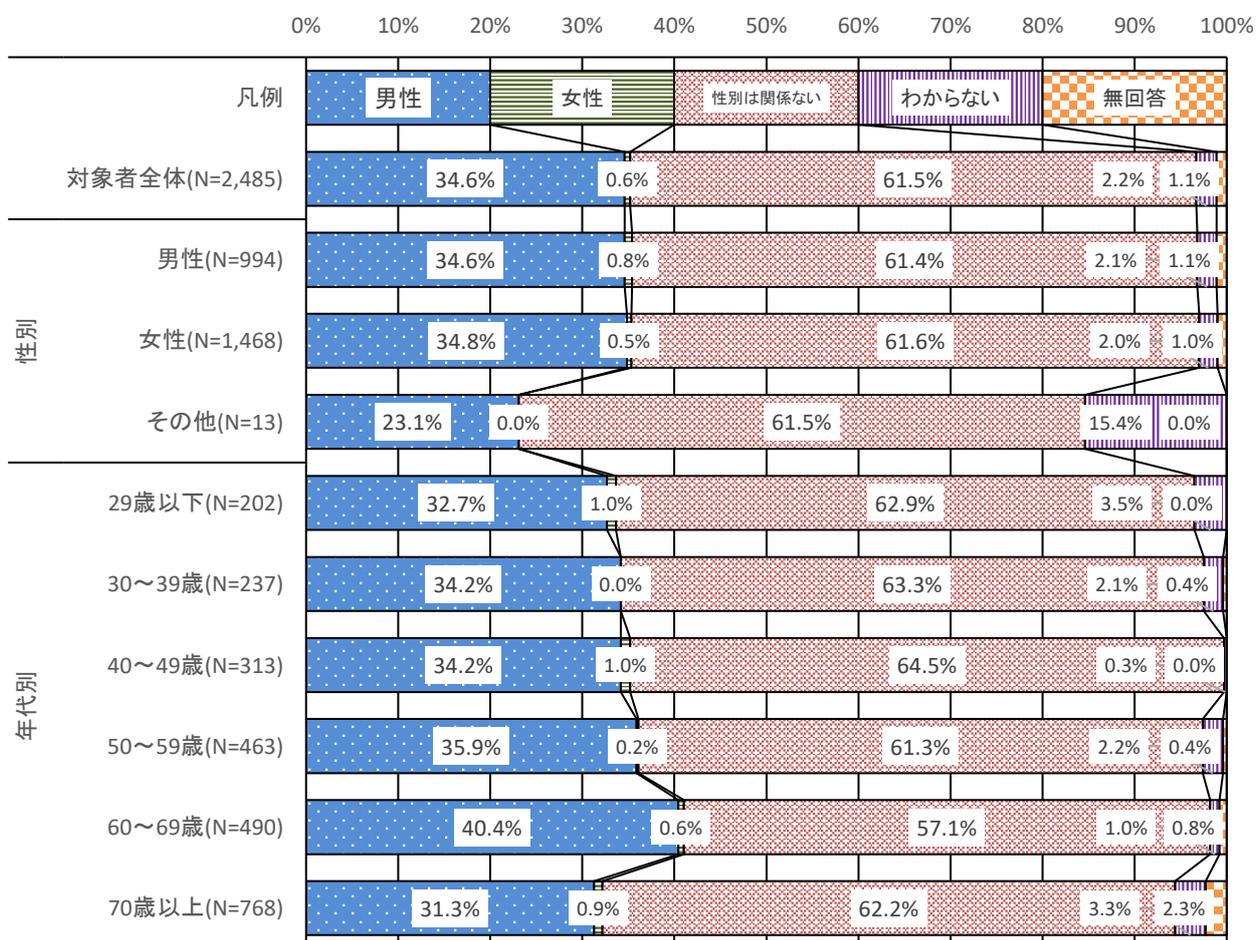
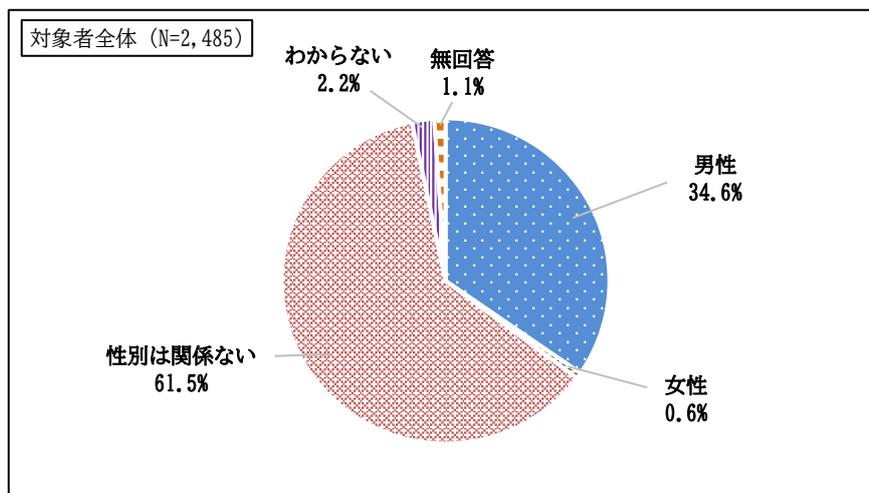
【性 別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 29歳以下、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では「若年層 (15～39歳)」が最も高く、70歳以上では「年齢は関係ない」が最も高くなっている。

## ◇ひきこもりに対する性別のイメージ

問21 あなたは「ひきこもり」という言葉から、どの性別を思い浮かべますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

ひきこもりに対する性別のイメージは「性別は関係ない」が61.5%



【全 体】 ひきこもりに対する性別のイメージは、「性別は関係ない」が61.5%、「男性」が34.6%となっている。

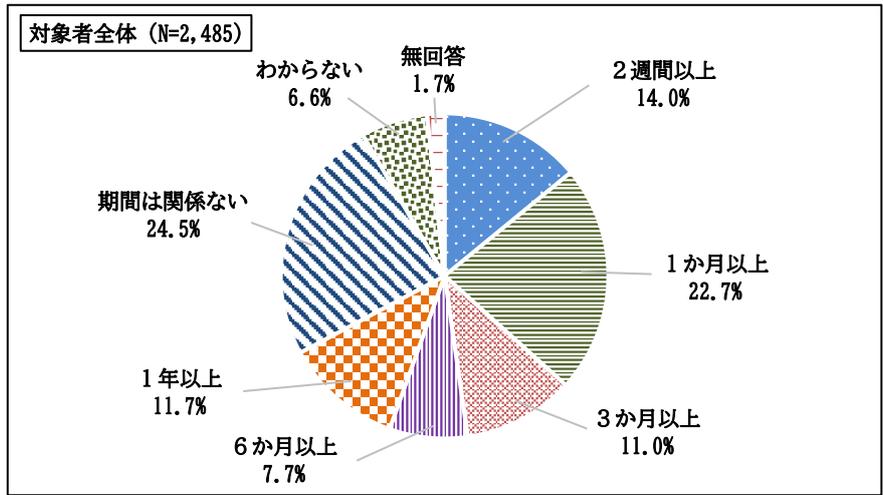
【性 別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 いずれの年代でも「性別は関係ない」が最も高くなっている。なお、「男性」は60歳代(40.4%)で最も高く、最も低い70歳以上(31.3%)と比べると9.1ポイントの差となっている。

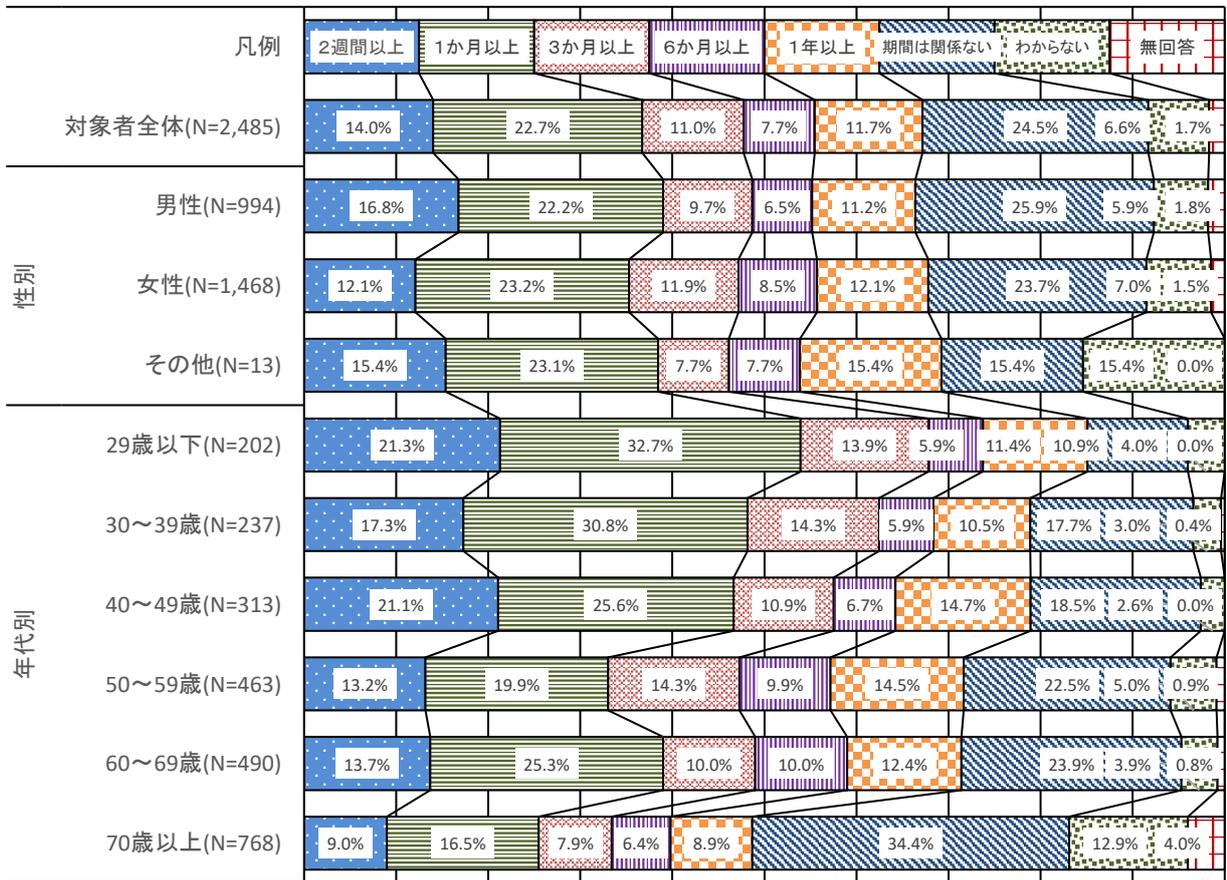
## ◇ひきこもり状態にあると思う期間

問22 あなたは、家や自室にどのくらいの期間ひきこもっていた場合、「ひきこもり」の状態にあると思いますか。あてまるものに1つだけ○をつけてください。

ひきこもり状態にあると思う期間は「期間は関係ない」が24.5%



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



【全 体】 ひきこもり状態にあると思う期間は、「期間は関係ない」が24.5%、「1か月以上」が22.7%、「2週間以上」が14.0%となっている。

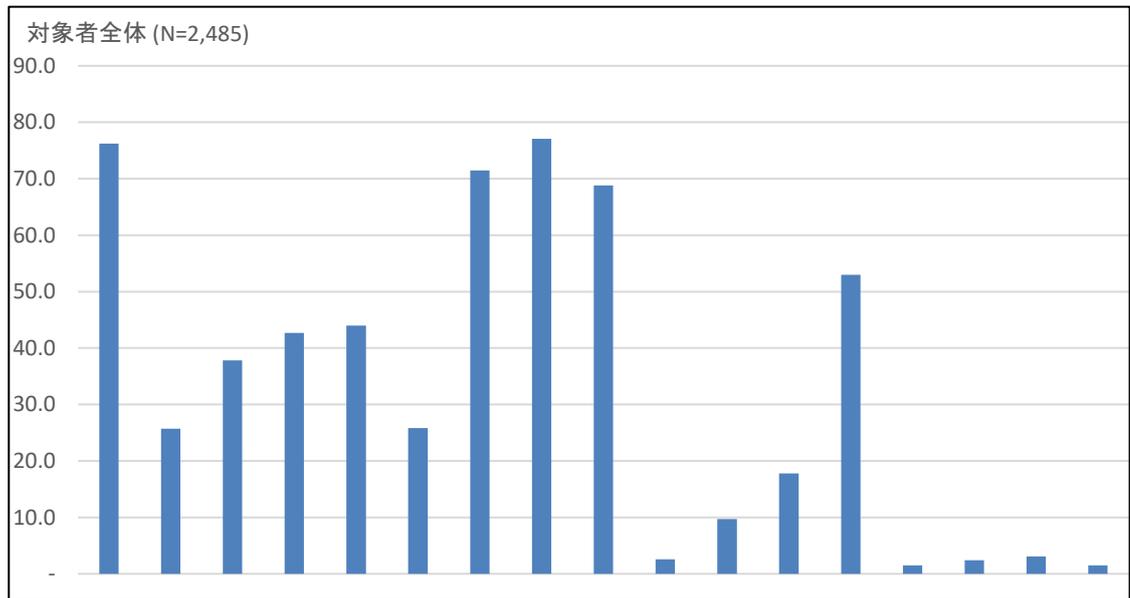
【性 別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「期間は関係ない」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

## ◇ひきこもり状態になるきっかけ

**問23** あなたは「ひきこもり」の状態になるきっかけとして、何が多いと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

ひきこもり状態になるきっかけは「人間関係がうまくいかなかった(家族・友人・先生・職場の人など)」が77.1%



	対象者数	不登校・高校へ小学校・中学	受験に失敗した(高校・大学等)	就職できなかった	失業または離職した	家族や家庭環境の問題	身体的な病気・ケガ	精神的な病気	人間関係がうまくいかなかった(友人・先生・職場の人など)	受けじめ、ハラスメントを受けた	妊娠した	家族の看護・介護	事故や犯罪被害等の問題	性格的に社会へ馴染めなかった	その他	特に理由はない	わからない	無回答	
対象者全体	2,485	76.2	25.7	37.8	42.7	44.0	25.8	71.5	77.1	68.8	2.6	9.7	17.8	53.0	1.5	2.4	3.1	1.5	
性別	男性	994	76.7	25.7	38.2	42.1	24.5	70.1	74.5	68.3	1.9	6.7	16.8	50.0	1.1	2.6	3.3	1.4	
	女性	1,468	76.2	25.7	37.5	43.1	43.8	26.5	72.6	69.1	3.0	11.7	18.5	55.2	1.8	2.3	2.9	1.3	
	その他	13	76.9	38.5	61.5	69.2	38.5	46.2	84.6	84.6	7.7	23.1	23.1	69.2	7.7	-	7.7	-	
年代別	29歳以下	202	87.1	35.6	49.5	46.5	49.5	25.2	73.8	74.8	75.2	6.9	11.9	31.7	56.4	1.0	1.0	2.5	-
	30~39歳	237	81.4	32.1	54.0	56.5	56.1	30.0	81.0	76.8	70.5	5.1	12.2	27.0	58.6	1.3	0.8	3.0	0.8
	40~49歳	313	82.7	31.6	44.7	53.4	50.2	30.0	78.9	82.1	75.4	3.2	11.8	24.3	56.9	-	1.9	1.0	-
	50~59歳	463	74.9	25.9	43.6	46.4	43.6	29.8	73.7	80.6	70.4	2.6	11.7	21.2	58.1	3.0	1.9	3.9	0.9
	60~69歳	490	75.7	24.1	35.5	39.6	42.2	26.1	72.7	81.2	72.0	1.8	7.6	13.5	51.6	2.0	2.0	2.0	1.0
	70歳以上	768	71.0	19.9	25.3	33.2	38.0	20.4	63.7	71.7	61.1	0.9	7.9	9.5	47.1	1.0	3.9	4.3	3.0

■ 対象者全体と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体と比較し10ポイント以上低い

【全体】ひきこもり状態になるきっかけは、「人間関係がうまくいかなかった」が77.1%、「不登校」が76.2%、「精神的な病気」が71.5%となっている。

【性別】「家族の看護・介護」「性格的に社会へ馴染めなかった」は、女性が男性より5.0ポイント以上高くなっている。

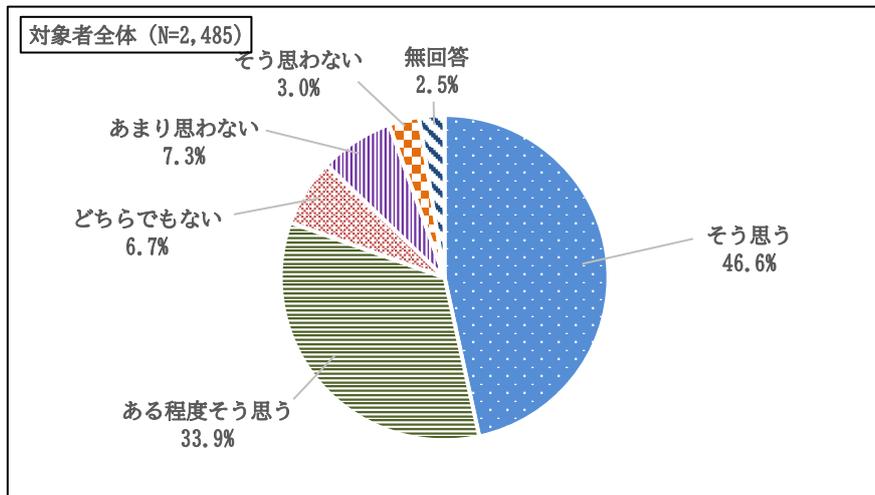
【年代別】「受験に失敗した」「妊娠した」「事故や犯罪被害等の問題」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

## ◇ひきこもりに対する印象

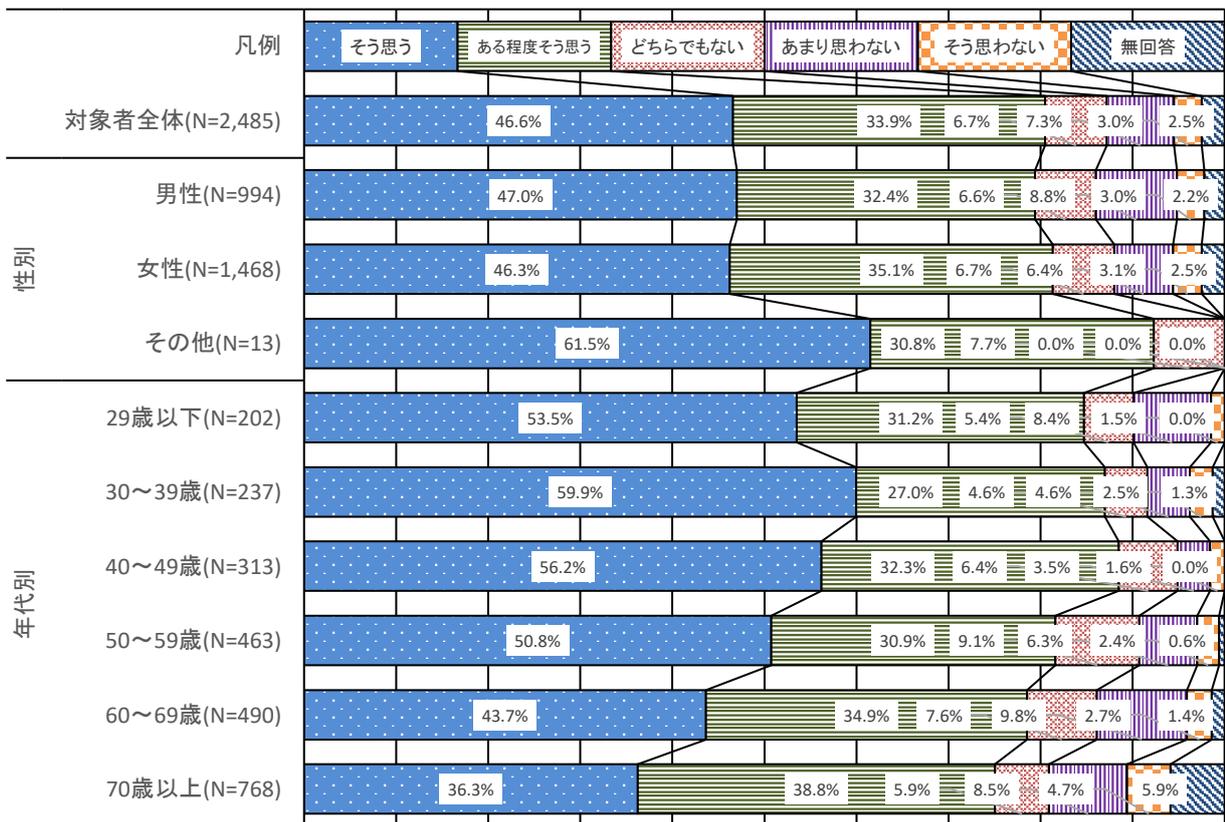
問24 あなたは「ひきこもり」という状態について、どのような印象・考えを持っていますか。次のア～オのそれぞれの項目について、あてはまる数字に1つずつ○をつけてください。

ア 「ひきこもる」ことは、誰にでもどの家族にも起こりうることである

上記アの内容について「そう思う」が46.6%



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



【全 体】 ひきこもりに対する印象（ア）は、「そう思う」が46.6%、「ある程度そう思う」が33.9%で、合わせると80.5%となっている。一方で、「あまり思わない」が7.3%、「そう思わない」が3.0%、合わせると10.3%となっている。

【性 別】 男女で大きな差は見られない。

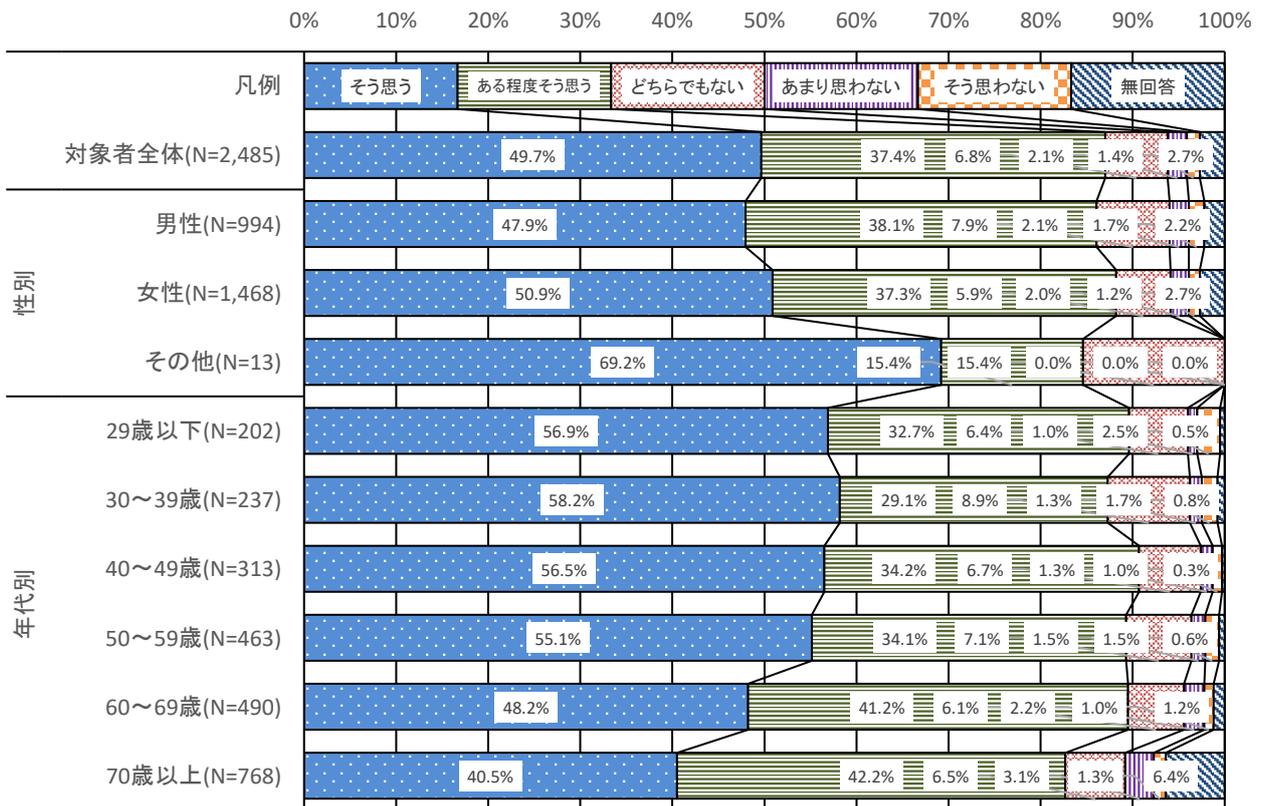
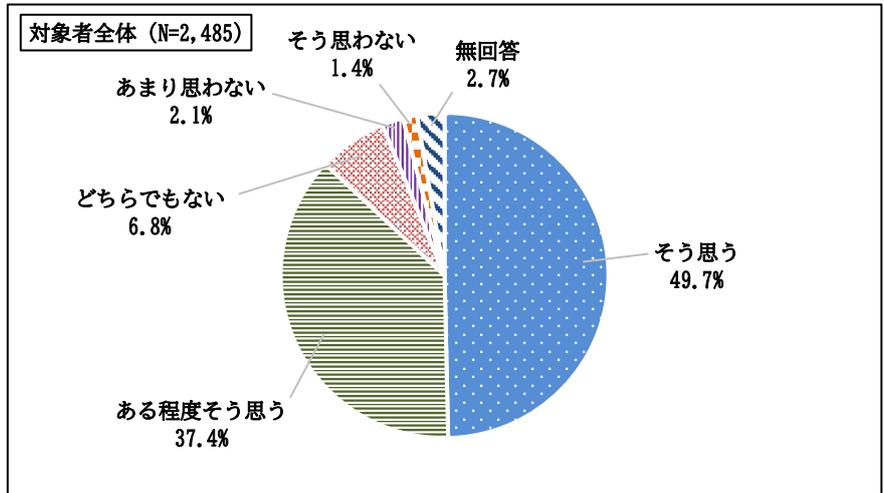
【年代別】 29歳以下、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では「そう思う」が最も高く、70歳以上では「ある程度そう思う」が最も高くなっている。

## ◇ひきこもりに対する印象

問24 あなたは「ひきこもり」という状態について、どのような印象・考えを持っていますか。次のア～オのそれぞれの項目について、あてはまる数字に1つずつ○をつけてください。

イ ひきこもり状態で支援の必要な人は、何らかの生きづらさを抱え生活上の困難を感じている状態にある

上記イの内容について「そう思う」が49.7%



【全 体】 ひきこもりに対する印象（イ）は、「そう思う」が49.7%、「ある程度そう思う」が37.4%で、合わせると87.1%となっている。一方で、「あまり思わない」が2.1%、「そう思わない」が1.4%で、合わせると3.5%となっている。

【性 別】 男女で大きな差は見られない。

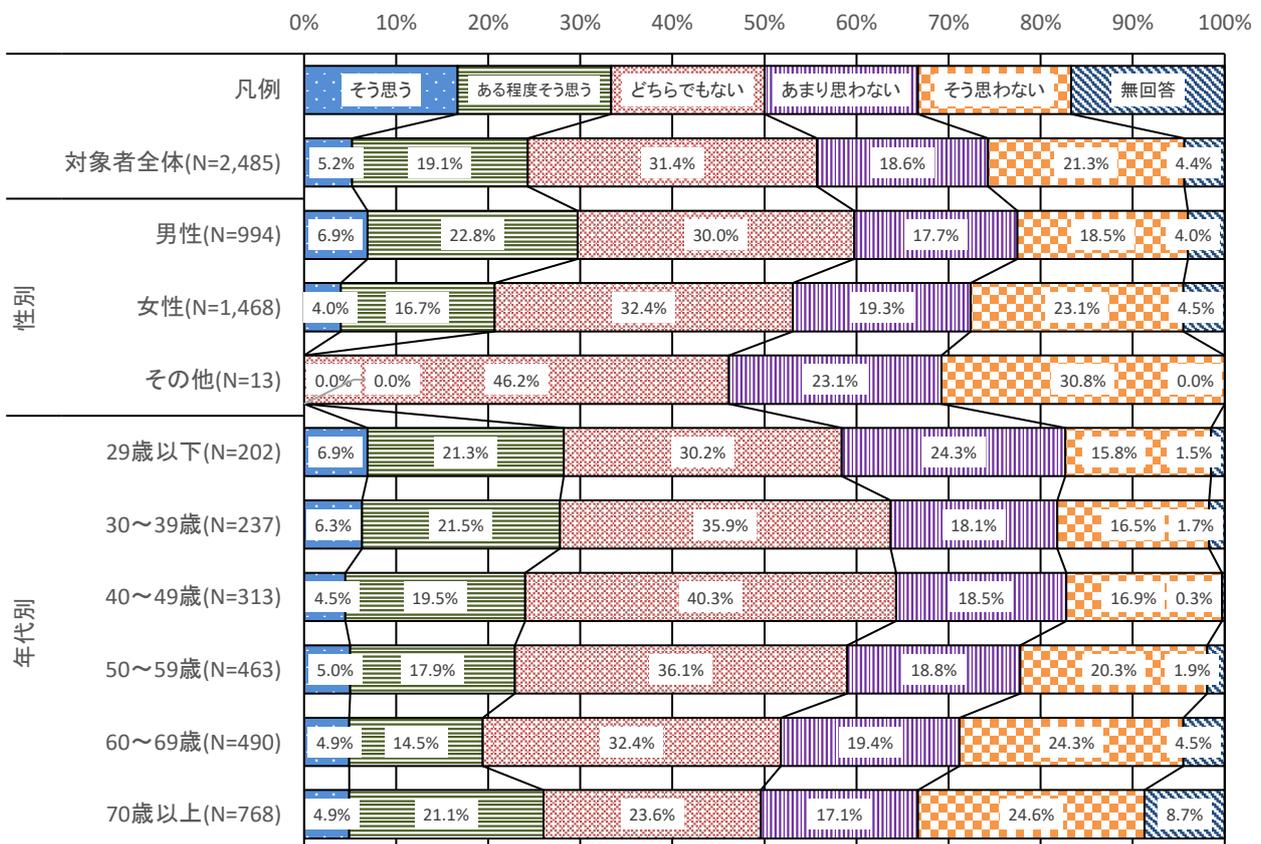
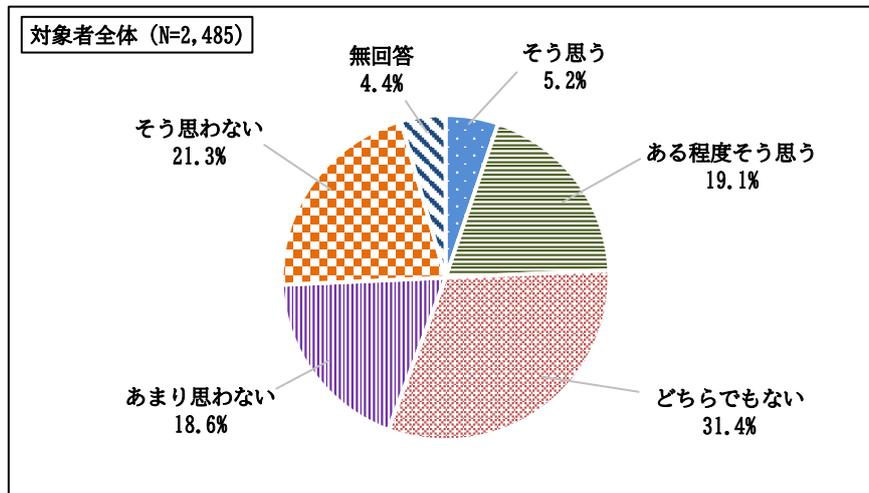
【年代別】 29歳以下、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では「そう思う」が最も高く、70歳以上では「ある程度そう思う」が最も高くなっている。

## ◇ひきこもりに対する印象

問24 あなたは「ひきこもり」という状態について、どのような印象・考えを持っていますか。次のア～オのそれぞれの項目について、あてはまる数字に1つずつ○をつけてください。

ウ ひきこもり状態になることは、甘えや怠けなどといった本人に問題がある

上記ウの内容について「どちらでもない」が31.4%



【全 体】 ひきこもりに対する印象（ウ）は、「どちらでもない」が31.4%となっている。また、「そう思わない」が21.3%、「あまり思わない」が18.6%で、合わせると39.9%となっている。一方で、「ある程度そう思う」が19.1%、「そう思う」が5.2%で、合わせると24.3%となっている。

【性 別】 「ある程度そう思う」は男性で22.8%と、女性の16.7%より6.1ポイント高くなっている。

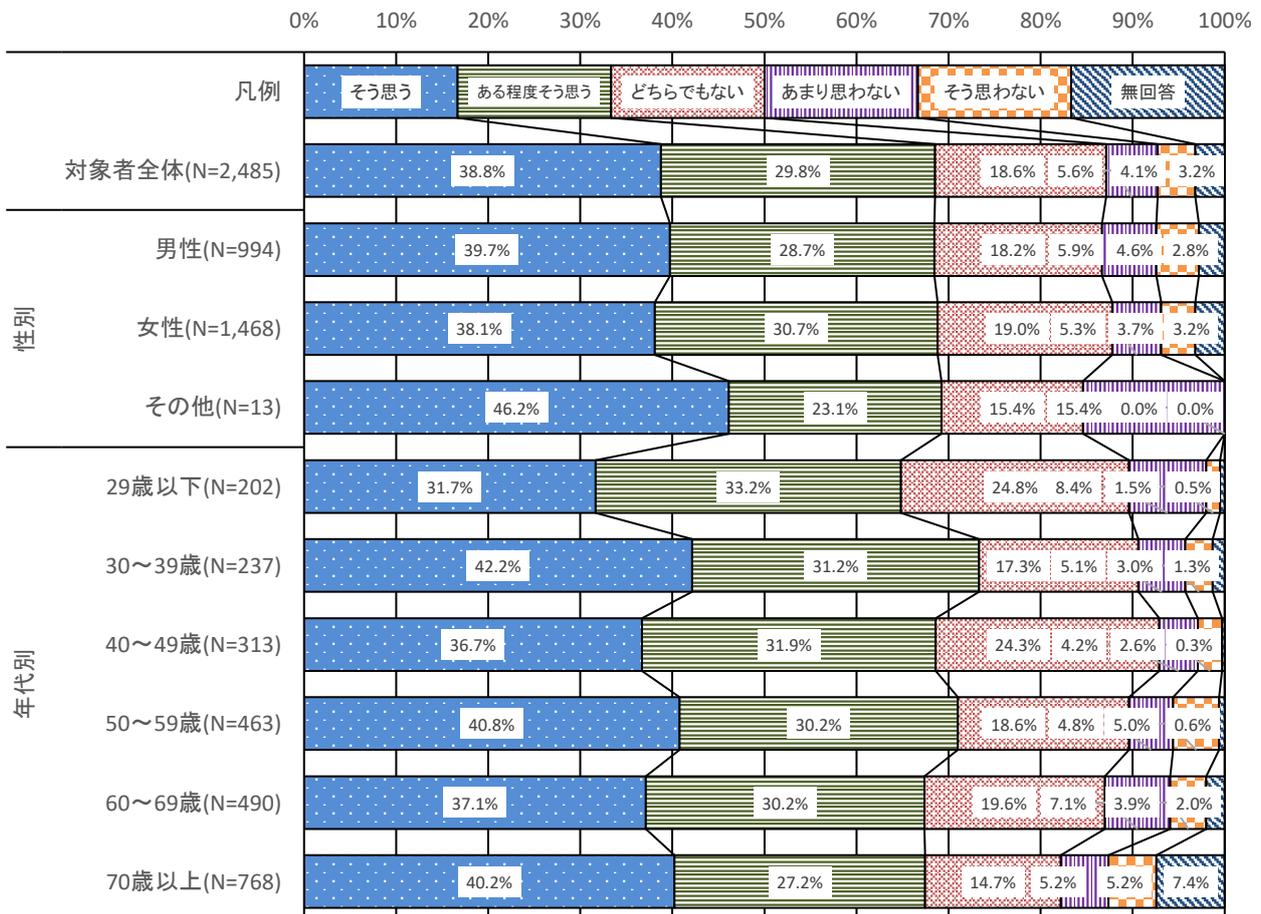
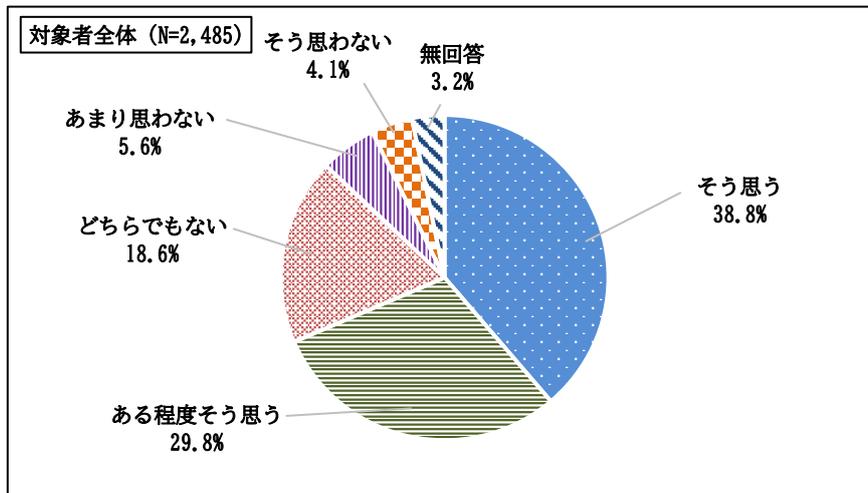
【年代別】 「そう思わない」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

## ◇ひきこもりに対する印象

問24 あなたは「ひきこもり」という状態について、どのような印象・考えを持っていますか。次のア～オのそれぞれの項目について、あてはまる数字に1つずつ○をつけてください。

エ ひきこもり支援では、本人の社会参加や就労のみをゴールにするべきではない

上記エの内容について「そう思う」が38.8%



【全 体】 ひきこもりに対する印象 (エ) は、「そう思う」が38.8%、「ある程度そう思う」が29.8%で、合わせると68.6%となっている。一方で、「あまり思わない」が5.6%、「そう思わない」が4.1%で、合わせると9.7%となっている。

【性 別】 男女で大きな差は見られない。

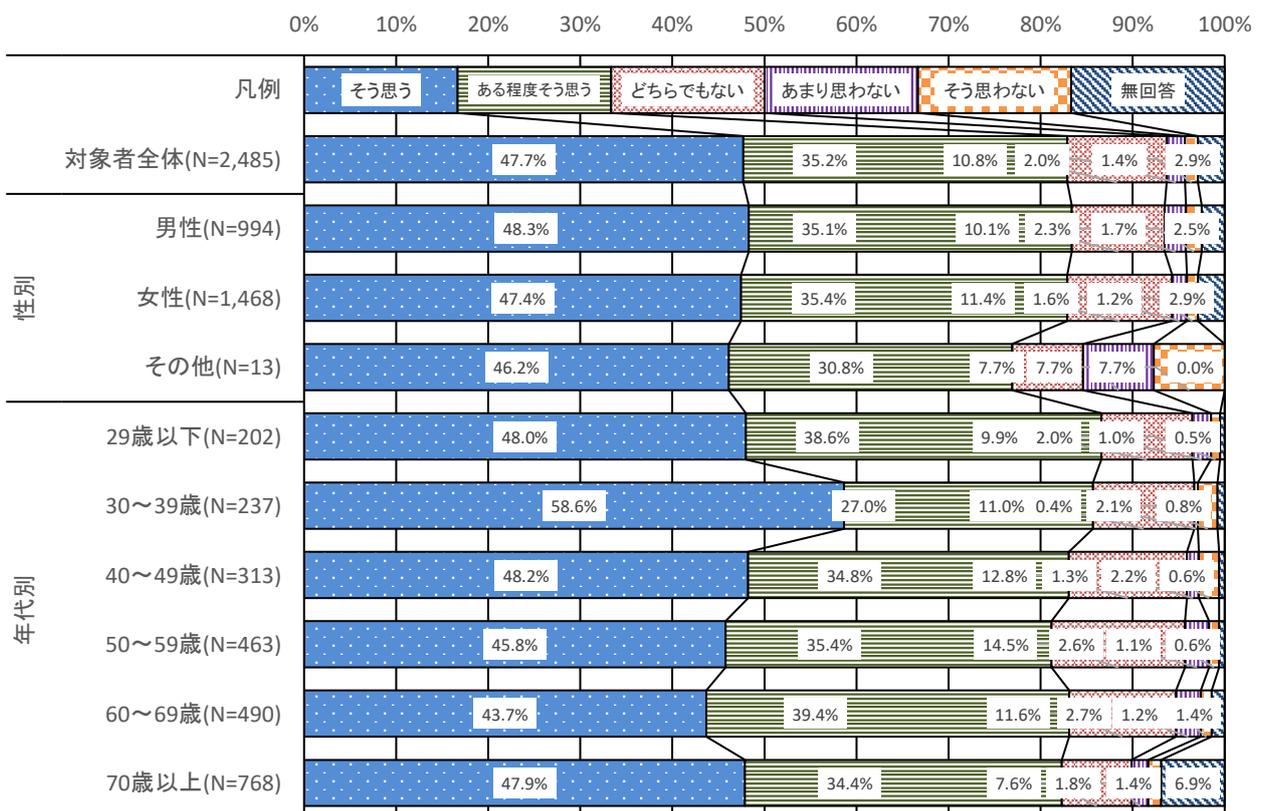
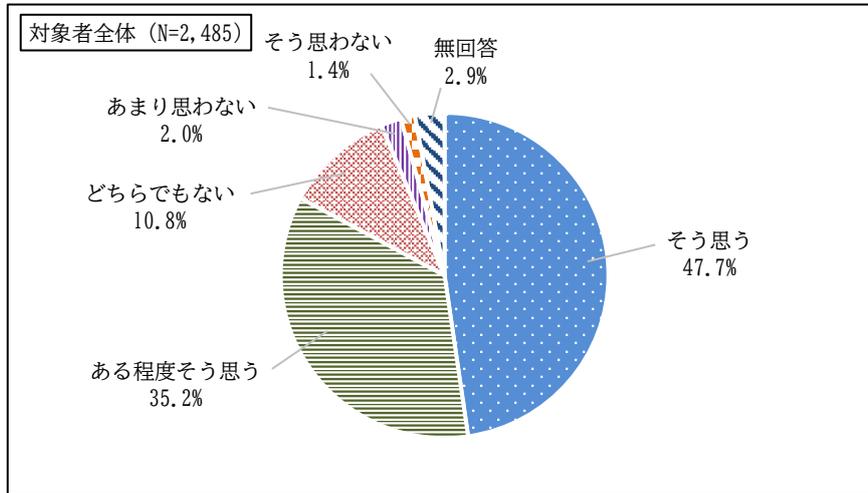
【年代別】 「そう思う」が30歳代(42.2%)で最も高く、最も低い29歳以下(31.7%)と比べると10.5ポイントの差となっている。

## ◇ひきこもりに対する印象

問24 あなたは「ひきこもり」という状態について、どのような印象・考えを持っていますか。次のア～オのそれぞれの項目について、あてはまる数字に1つずつ○をつけてください。

オ ひきこもり支援では、本人やその家族が自らの意志により、自身が目指す生き方や、社会との関わり方等を決めていくことができるようになること（自律）が大切である

上記オの内容について「そう思う」が47.7%



【全 体】 ひきこもりに対する印象（オ）は、「そう思う」が47.7%、「ある程度そう思う」が35.2%で、合わせると82.9%となっている。一方で、「あまり思わない」が2.0%、「そう思わない」が1.4%で、合わせると3.4%となっている。

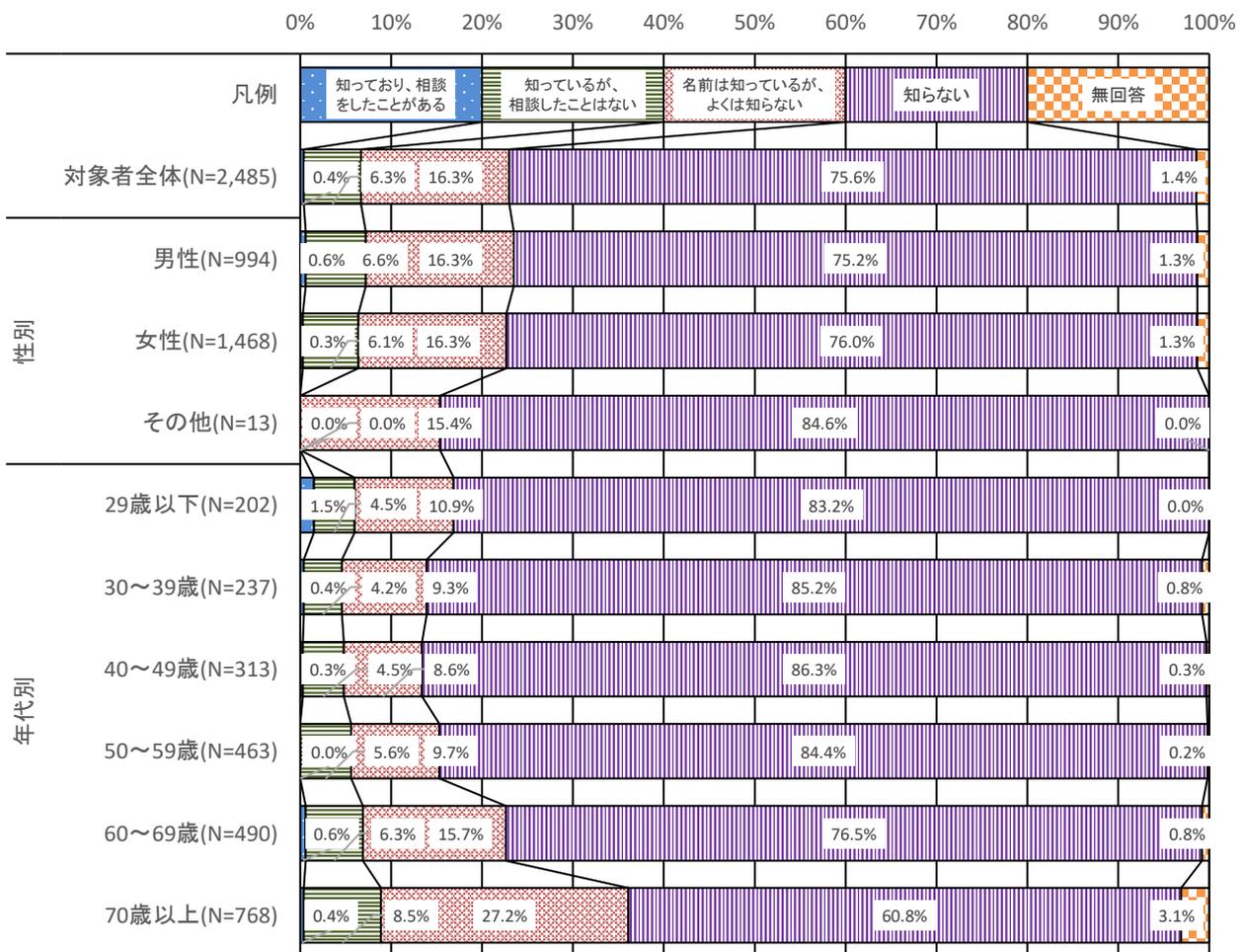
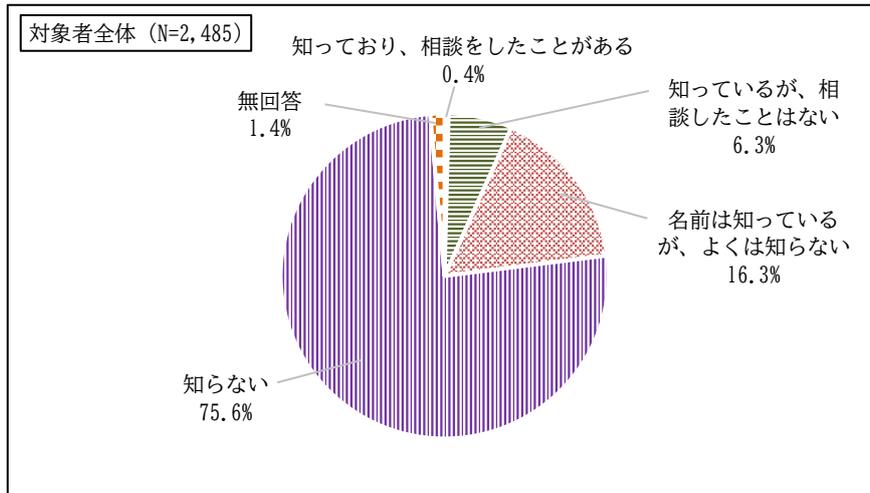
【性 別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「そう思う」が30歳代（58.6%）で最も高く、最も低い60歳代（43.7%）と比べると14.9ポイントの差となっている。

## ◇札幌市ひきこもり地域支援センターの認知度

問25 あなたは、「札幌市ひきこもり地域支援センター」をご存じですか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

札幌市ひきこもり地域支援センターの認知度は「知らない」が75.6%



【全 体】札幌市ひきこもり地域支援センターの認知度は、「知らない」が75.6%、「名前を知っているが、よくは知らない」が16.3%、「知っているが、相談したことはない」が6.3%となっている。

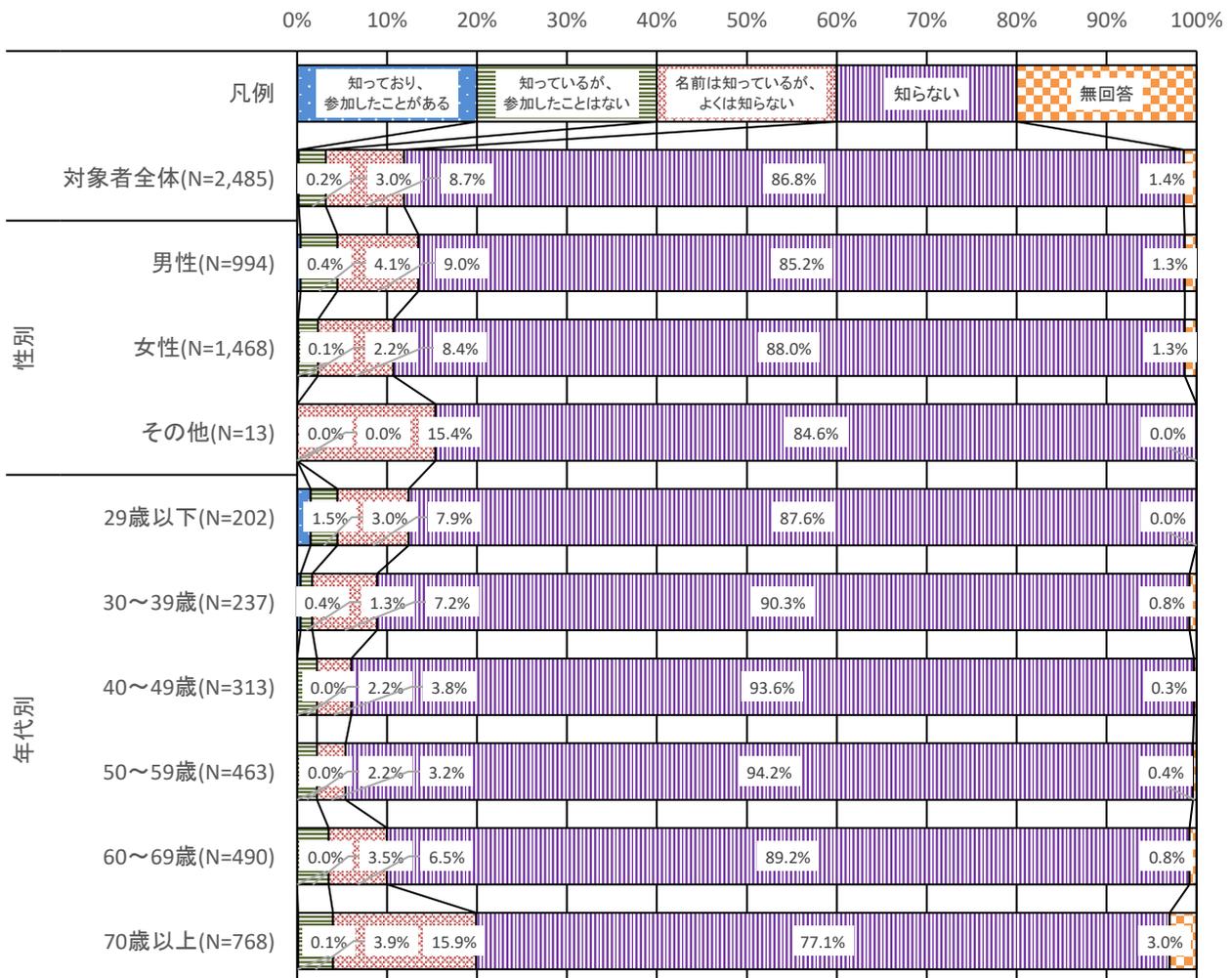
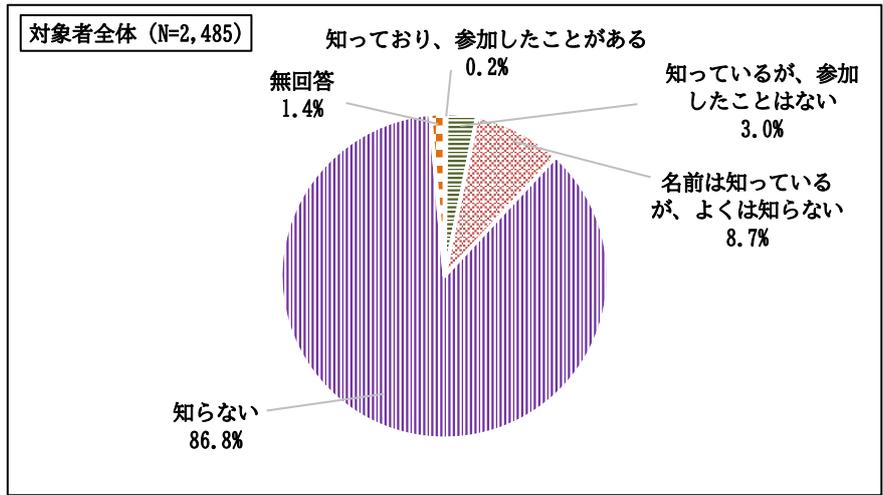
【性 別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「知らない」が40歳代(86.3%)で最も高く、最も低い70歳以上(60.8%)と比べると25.5ポイントの差となっている。

## ◇集団型支援拠点「よりどころ」の認知度

問26 あなたは、ひきこもりに関する集団型支援拠点「よりどころ」をご存じですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

集団型支援拠点「よりどころ」の認知度は「知らない」が86.8%



【全体】 集団型支援拠点「よりどころ」の認知度は、「知らない」が86.8%、「名前を知っているが、よくは知らない」が8.7%、「知っているが、参加したことはない」が3.0%となっている。

【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「知らない」が50歳代(94.2%)で最も高く、次いで40歳代(93.6%)、30歳代(90.3%)となっている。

